市政の課題を考える

地域活性化と王仁天満宮のロマン

市長　松本　茂幸

歴史文化遺産を活かす

先月、11月13日に中央公民館で『地域が育む景観まちづくり～伝えて育てる神埼・吉野ヶ里の風景～』をテーマにした〝景観シンポジウム〟が開催されました。私は景観にも有形と無形のものがあると思います。全国の自治体は、それぞれの地域の特性（自然や歴史、風土）を活かしたまちづくりを考え、地域の活性化を図ることに懸命です。神埼市においても町の活性化、「元気かんざき」を目指し、市民一丸となってのまちづくりに努めていただいていることに感謝する次第です。

町の活性化の方法については、いろいろな考え方や取り組み方がありますが、神埼市は自然と歴史と文化遺産に富む恵まれた地域です。このため神埼市は、自然と歴史と文化遺産を活かしたまちづくりを進めるために、平成22年2月に「神埼市歴史文化遺産を活かしたまちづくり基本計画」を策定しました。

その基本理念は、「神埼市に伝わる自然と歴史は、まちづくりの大切な資源と位置づけ、市民がその価値を認識・共有し、神埼の誇りと魅力を培い、未来に伝えていく。そして、人づくりと豊かな環境と景観を守り育て、市民が愛着を持ち続けることができるまちづくりを目指す」としており、大きく次の３つの基本方針をうたっています。

一、郷土に誇りと愛着を持つ人を育てる

二、水と歴史が織りなす、豊かな環境と景観を守り育てる

三、人が行き交い、活力ある地域を育てる

▲王仁博士生誕地である韓国霊岩郡を訪問し、調査研究を重ねています

王仁博士生誕地との交流

基本計画においては、神埼市内に数ある歴史文化遺産を掲示紹介していますが、今回は、竹原地区の鰐神社（鰐大明神と熊野三社が御祭神）の境内にある『王仁天満宮』に係る歴史ロマンについて考えてみることにします。

そもそも日本の文字文化は、中国大陸から入ってきたものと言われ、日本書紀や古事記にそのことが記載されています。ただし、伝搬経路など詳しいことは不明ですが、今日、韓国の全羅南道　霊岩郡出身の王仁博士が千字文（千個の漢字）と論語10巻をたずさえて、百済時代の国際貿易港上台浦から日本に出港し、大和朝廷（応神天皇）の要請に応じたもので、その王仁博士の墓所は大阪府　枚方市にあるとされ、毎年、枚方市では出身地である韓国霊岩郡の方々を招き王仁博士の供養が盛大に行われています。

以前から機会あるごとに、王仁博士が文字を伝えたことと竹原の鰐神社境内にある『王仁天満宮』石碑が存在することに関連があるのではないかという話をしてまいりました。それを明確に証明するものは今のところありませんが、この『王仁天満宮』石碑が現存する事実は、確かなことであり、神埼町竹原が漢字の日本上陸地と考えると、このことは神埼市民にとって大変な歴史遺産であり、地域活性化に利用しない手はありません。

全国各地で地域の特性を必死になって探し、最大限にその利用を図ろうとしています。そこで、私は、神埼市は、『王仁天満宮』石碑がもたらす夢、歴史ロマンを求め、韓国霊岩郡および大阪府枚方市との漢字を媒介とする〝縁〟をベースとした交流を深め、相互の地域発展に寄与させていくことは、前述の「神埼市歴史文化遺産を活かしたまちづくり基本計画」にマッチするものと思います。もっともっと多くの市民に王仁博士が漢字を日本に伝えたこと、その文字の日本上陸地は神埼町竹原の可能性があることなどを認識していただき、市民が普通に地域の誇りとして、このことを将来に向けて守り育てていけることを願うものです。

▲鰐神社境内にある王仁天満宮

先月、11月4日に韓国霊岩郡から金（きむ）逸太（いるて）郡守、朴（ぱく）泳倍（よんべ）郡議会議長ほか一般の方17名が竹原を訪問し『王仁天満宮』に手を合わせられました。竹原ではこの時、宮地好夫区長ほか30名近い地区の皆さんが温かく迎え

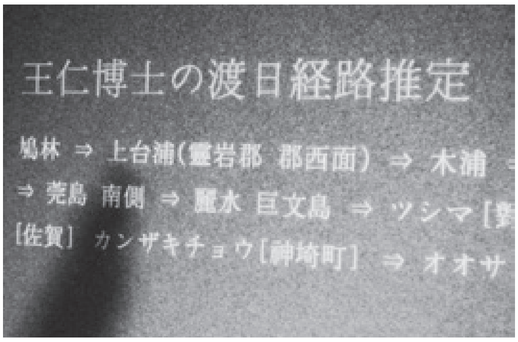
られ、韓国の方々に大きな感激と深い心の絆の縁をもたらしていただきました。言葉の交流は大変であったようですが、「感動した」「感じたよ」との地域の方々の言葉に心の交流はしっかりと強く結べたものと思います。

神埼市では、市議会から松本議長、永沼副議長、各常任委員長（原氏、宮島氏、山田氏）の5名、神埼町観光協会から島会長、野口副会長、神埼郷土研究会の平山会長、宮地竹原区長ほか、市執行部から私はじめ田中副市長、實松教育長ほか各部長9名で意見交換、交流を行いました。そして王仁博士を核として、相互の交流を深め合うことを積極的に推進していくことを霊岩郡の皆さんと確認しました。金郡守からは早速来春に私たちを招待したいとの言葉をいただきましたので、訪問準備を進めたいと思います。

▲霊岩郡からの訪問団が鰐神社を参拝

漢字上陸地としての発信

話が前後しますが、私は、王仁博士の生誕地を数回にわたり訪問してきましたが、博士の渡航経路については疑問を抱いておりました。従前は、韓国の王仁博士生誕地遺跡展示館内の渡航図に、王仁博士は全羅南道霊岩郡上台浦から出発し、木浦（もっぽ）港を経て釜山（ぷさん）近くの港に寄港し、博多港辺りに上陸して近畿地方に向かったものと表示されていました。私は、昨年の訪問時にこの渡航経路は〝おかしい〟のではないかと意見を述べてきました。なぜなら当時の百済国は新羅国とは疎遠の仲だったのに、王仁博士の船団一行が釜山近くの港に立ち寄ることは危険極まりないと思うからです。だから、木浦港を出た王仁博士はまず立ち寄るとすれば済州（ちぇじゅ）島に、それから五島列島に向かい、長崎地域の港か有明海を通り神埼に上陸したと思うのです。きっとそうだと信じています。今年8月に訪問した際には王仁博士の渡航経路が木浦港から神埼町へと加筆されていました。韓国では、神埼市が上陸地点と思われるような表示がなされています。神埼市は文字（漢字）の上陸地として発信し、地域活性化の歴史遺産と位置づけ今後の展開に取り組んでまいります。



▲「神埼町」の文字が刻まれた霊岩郡の遺跡

例えば、（1）小中学生や一般人の書道展や大会の開催、また京都清水寺住職によるその年の世相を表す漢字一文字が書かれていますが、鰐神社では新年の夢をあらわす漢字一文字を書くといったイベントの開催。（2）『漢字の日本上陸伝承之地記念』の碑を建立し、広く人々に漢字の伝播地として周知を図る。（3）竹原鰐神社を訪れた方々に、王仁博士についての歴史的意義、活動などを説明すると同時に、隣接する吉野ヶ里歴史公園や弥生時代、神埼市内のその後の歴史文化遺産など広く理解していただく場としての『学習舎』の建設と経済交流が出来る『交易の館』の建設。（4）王仁博士が伝えた漢字千字文の一つ一つの漢字を多くの人にそれぞれ一文字を筆で書いてもらい、千字文を再現する記念碑を建立するなど色々な手法が考えられ、吉野ヶ里歴史公園の展開とともに神埼市の地域の活性化が図れるものと思っております。

折しも今年1月25日、古川康 知事は佐賀県と韓国全羅南道との間に友好協定を締結をされましたので、神埼市が霊岩郡（全羅南道内にある）との交流を深めることは佐賀県の国際交流の方向ともマッチし、しかも、鰐神社に隣接する吉野ケ里テクノパーク（県有地）の一部を借り受ける相談をして、地域活性化の拠点の一つとして、多くの人たちの知恵とエネルギーを結集して事業活動を進めていきたいと考えておりますので、市民の皆さんの熱い関心といろんなご意見ご協力と参画をお願いいたします。

どんなことでも構いません。
皆さまの声をお聞かせください！

夜の市長室

11月の千代田総合支所開催分には、１人が来庁されました。

○今後の予定

と　き	と こ ろ
12月６日（火）	脊振総合支所
１月10日（火）	神埼市役所

18：00～20：00（１組30 分程度）

※当日は、来庁順で受け付けを行います。

※お住まいの地区に関係なくお越しいただけます。

◎問い合わせ先
神埼市役所　市長公室　☎37－0088

神埼市子育て支援センターだより

市では「神埼市子育て支援センター事業」を通じ、子育て支援、遊びの場の提供、育児相談などに取り組んでいます。神埼市内にお住まいの子育て中の親子であればどなたでも参加できます。（対象児：生後６ヶ月からの未就園児）

＊　ひ　だ　ま　り　の　会　＊

と　き			対象年齢	内　　容	ところ	申込締切日
12月	1日(木)	10:00 ～ 11:30	2歳以上児	おもちゃづくり	千代田町保健センター	参加を希望される方は必ず３日前までにお申し込みください。※電話可 月～金曜日(祝日を除く) 9：00 ～ 16：00
	8日(木)		全年齢児	おはなしな～に		
	15日(木)		全年齢児	クリスマス製作		
	21日(水)		全年齢児	クリスマス会		
1月	5日(木)		全年齢児	お正月遊び		
	12日(木)		2歳以上児	お店屋さんごっこ		

※　12月のママサロン　※

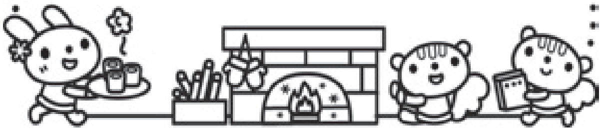
と　き		対　象	内　　容	ところ	申込締切日
12月13日(火)	10:00～11:30	ママ･全年齢児	おしゃべりサロン	千代田町保健センター	予約不要

☆おもちゃづくり☆

12月1日(木)は、2歳以上児対象のおもちゃづくりをします。親子で楽しくおもちゃ作りをしましょう。

☆おはなしな～に☆

12月8日(木)は、ケムケムさんによるお話会です。おたのしみに～♡



☆クリスマス製作☆

12月15日(木)は、クリスマス飾りを作ります。何ができるかな？お楽しみに～♡

☆クリスマス会☆

12月21日(水)は、フェリーチェさんによるクリスマスコンサートをはんぎーホールで行います。素敵なひと時を過ごしましょう。

☀ ひだまりの会 ☀

10月6日"運動会"の風景です。みんな元気いっぱいがんばりました。

♡おしゃべりサロン♡

12月13日（火）は、おしゃべりサロンです。お茶を飲みながら楽しくおしゃべりしましょう。予約は必要ありません。

《子育て相談》

子育てについて迷ったり・・・誰でもありますよね。電話や窓口などで受け付けています。どなたでも気軽にご相談ください。

○とき　月～金曜日（祝日を除く）９：00 ～ 16：00

◎問い合わせ先
神埼市子育て支援センター
（千代田町保健センター内）
☎44－4908

○家庭教育支援チーム「ほっとサロン」

「ほっとサロン」とは？
子育てに関わる人たちが自由に集いおしゃべりする場です。

と　き			ところ
12月	16日(金)	『ほっとサロン』 10:00 ～ 15:00	神埼市中央公民館 1階　和室研修室
	20日(火)	『あすは　きっと･･･』の会 10:00 ～ 12:00	神埼市中央公民館 2階　和室研修室

好評の「吉村先生を囲んで座談会」は5月からほぼ毎月開かれています。日曜日や夜の開催もあり、仕事を持つ保護者の皆さんに喜ばれています。

子育ての迷いや悩みを臨床心理士の吉村先生の温かいアドバイスで支えていただいています。個人面談ではありませんが、少人数での座談会は「今、聞きたいことが聞ける」貴重な時間となっています。

次回は１月22日（日）と２月12日（日）、どちらも神埼市中央公民館で10時からの予定です。

◎問い合わせ先　家庭教育支援チーム（神埼市教育委員会　社会教育課内）　☎44－2731

市民発の地域づくり紹介①

【地域再生促進イベント実行委員会】

つながり合い支え合う 温かい集落を目指して!

神埼町 石井ヶ里 地区

~設立までのながれ~

核家族化や少子高齢社会など社会構造の変化に伴い、私たちの住む石井ヶ里地区においても、人間関係の希薄化が課題になりつつありました。

ひと昔前にはあった、共存共生・思いやりや助け合いの心が薄れ、〝隣は何をする人ぞ〟というような〝冷めた地域社会の空気〟を感じることもありました。

そこで、「このままではいけない!」、「地域としての機能がなくなってしまう!」という危機感を抱いた石井ヶ里地区の有志10人で、「地域再生実行委員会」を設立したのが、平成21年10月のことです。

そして、翌年度、地区総会で本実行委員会の計画案が了承され、新たに〝地域再生促進イベント実行委員会〟として「まちづくり市民活動支援事業」に申請し、事業採択を受け、現在に至っています。

~わたしたちの活動~
人が集まる、交流・出会いの場を!

地域の人たちが一同に集まるための仕掛けが必要であると考え、春夏冬の年3回イベントを開催しています。どのイベントも、テーマは世代間交流や出会いの場づくりです。

❶春には、「交流レクリエーション大会」（グラウンドゴルフやゲーム等）

❷夏には、メインイベント事業として「ワイワイにぎやか七夕夏祭り」

❸年末には、締めくくりとして伝統行事を生かした「交流しめ縄作り」

㊊「交流レクリエーション大会」

㊋「七夕夏祭り」

~活動の成果と今後~

このイベントを通じて、団地や新興住宅地が増加する中にあっても、地域住民の出会い・ふれ合いの絆が少しずつ深まりつつあります。

また、世代間交流イベントを継続して行うことで、地域の絆も回を重ねるごとに深まっていきます。そして、もう一つの取り組みの成果として、お互いを知ることで、地域の安全・安心も守られるということが分かったことです。

今後もイベントを通じた交流を重ねていけば、『つながり合い支え合う温かい集落』が再生される日は必ずやってくるものと確信しています。

㊌「交流しめ縄作り」

平成21年10月に石井ヶ里地区の住民10人の有志で実行委員会を立ち上げ、地区イベントを通した石井ヶ里地区の“絆”の再生と地区の活性化に努めている。

「地域再生促進イベント実行委員会」
会長　平田　英次

有料広告

まずは私たち 法テラスへ!

法テラスは、国の法律に基づき、法的トラブルをかかえた方々に、解決へのきっかけとなる情報やサービスを無料で提供しています。
目の前の問題をどこに相談してよいか分からない方、また法的トラブルかどうか分からない方も、まずは法テラスへお気軽にお問合わせください。

- どこに相談したらいいの?
- 借金がかえせません
- 離婚について悩んでいます
- 相続の話し合いがまとまらない
- 犯罪の被害にあってしまった
- 弁護士、司法書士の費用が心配

法テラス 日本司法支援センター

法テラス佐賀
☎050-3383-5510（平日9:00～17:00）

（総合法律支援法に基づいて設立された法人です。）
コールセンター ☎0570-078374
（平日9:00～21:00　土曜日9:00～17:00）
〒840-0801佐賀市駅前中央1-4-8 太陽生命佐賀ビル3F
http://www.houterasu.or.jp/

西友 佐賀店そば

有料広告

大震災復興支援のバザー・映写会が盛況

第5回元気かんざき市民交流祭

11月19日の元気かんざき市民交流祭は、あいにくの雨のためメイン会場としていた中央公園グラウンドの各イベントは開催中止とされ、神埼市中央公民館内での催事のみの開催となりました。東日本大震災復興支援映写会とチャリティーバザーには多数ご来場いただき、市民の皆さんの震災復興を願う温かい気持ちが会場にあふれ、バザーの提供品は次々に買い求められていました。

また、鍋と釜の祭は中止となりましたが、食改さんや婦人会の皆さんのご厚意で大鍋料理が「おふるまい」され、おもわぬ「神埼の秋の味覚」に、映写会の来場者やバザーに来られた皆さんからは「大変おいしい」との声が聞かれました。

映画の当日券も販売

震災復興バザー

ふるまいも大忙し

人権週間のキャンペーン

バルーンアート

おいしかったよ